

## 全職員研修を開催しました

11月23日（水祝）菊沢コミュニティーセンター第2会議室にて、株式会社スマイルガーデン代表取締役村尾孝子氏をお招きし、「苦情を予防するコミュニケーション方法」をテーマにCCV全職員研修を実施しました。

「苦情」は「嫌なもの」と思ってしまいがちですが、「贈り物」と思い「どうしても伝えたいこと」という考えを参加者みんなで学びました。日頃からの利用者、ご家族との信頼関係の大切さも改めて感じ、事例を聞き予防と対策について知識を深めました。

村尾氏の講義はとても聞きやすく、話し方も参考になり、内容も共感できる場所が多くありました。職員の向上心につながったように思います。

これからも職員の知識を高められるよう研修を続け、感謝の気持ちを心がけ、利用者、ご家族の皆様とのより良い関係づくりを大切にしていきたいと思っています。  
(板鼻)



## 競輪とオートレースの補助事業完了のご報告

このたび、公益財団法人JKAから2023年度競輪とオートレースの補助事業の交付を受けて送迎車両（車いす仕様・リフト式車両）の整備事業を完了いたしました。

事業完了のご報告を申し上げますと共に、公益財団法人JKAをはじめご協力を賜りました関係者の皆様に謹んで感謝を申し上げます。

(青木)



## CCVは認定NPOを目指しています あなたの寄付が未来を変える…

寄付金が税金の控除対象になる「認定NPO」CCV が公的にも大きく飛躍するために皆様の応援をお願いします！ 随時会員募集中です。お申し込み・お問い合わせは、CCV本部0289-74-7070（担当：大類）までお願いいたします。

### ○正会員

CCVの活動を支援してくださる方  
正会員は総会での議決権があります。  
入会金 個人1,000円・法人10,000円  
年会費 個人5,000円・法人20,000円

### ○賛助会員

CCVの活動、理念に賛同してくださる方  
年会費 個人 3,000円（1口）  
法人 10,000円（1口）

今年度より、会費をいただいた皆様に感謝の気持ちを込めて「サンキューポストカード」を送らせていただきます。



## 賛助会入会者

企業 (株)鹿沼自動車教習所

正会員 加藤美智子 古澤正己  
木村一 落合敏章

賛助会 石井剣心 宇賀神由子 吉高神勇  
小島千栄子 笹川正憲 釋悠樹  
辻村幸枝 角田友子 中川雅晴  
半田和弘 松本和也 山田美樹  
吉岡聡史 和氣巖 金築治美  
會田友子 三浦和美

(順不同・敬称略 R5.12.15)

ありがとうございました



# CCVだより

2024年1月  
28号

発行：NPO法人CCV 〒322-0044 栃木県鹿沼市鳥居跡町1420-11  
TEL：0289-74-7070 FAX：0289-74-7080 HP：https://www.ccv-npo.jp

## あけましておめでとうございます

NPO法人CCV理事長 福田由美

元旦より、能登半島地震が起き、日本列島を震撼させる事件が相次ぎました。亡くなられた方のご冥福と被災された皆様の一瞬も早い復旧をお祈りいたします。

地域では、子ども食堂「ようき」さんがいち早く支援便を出してくださり、CCVでも物資を集め、被災地へ送ることができました。雪が降る前は通れる道路もあり、奥能登や珠洲市まで行く車を出すこともできたようですが、積雪により通行止めとなってしまったところもあるようで、支援は難航しています。

そんな中で、珠洲市在住のセラピストさんは高齢者の足のマッサージをして2次被害を防ぐかわりのために避難所を回られているそうです。「自分のできることをするしかない」と、皆さんそれぞれの立場で動かれているそうです。

復興はこれからも長くかかるとは思いますが、私たちも遠方より「自分のできることを」を模索していきたいと思っています。

また、災害により改めて地縁、ヴィレッジづくりの必要性を感じました。どんな状況でも助け合いながら暮らしていくことの大切さ、「誰かの役に立つことで生きていく力を得ていく」ということを知りました。

私たちも本年度、教育、福祉に医療を含めたヴィレッジづくりを計画しています。気軽にお薬の相談ができる薬剤師さんや、自律神経と女性ホルモンの研究とLGBTの診療のできる婦人科の先生と共に、多様性を尊重する幸福な村づくりに向けてアイデアを結集していきます。どうぞよろしくお祈りいたします。



新ヴィレッジの完成時にはお祝いに駆けつけてくれる予定のサイの親子とともに

## 新成人 おめでとうございます



ゆきまさ そら  
行政 彩天さん

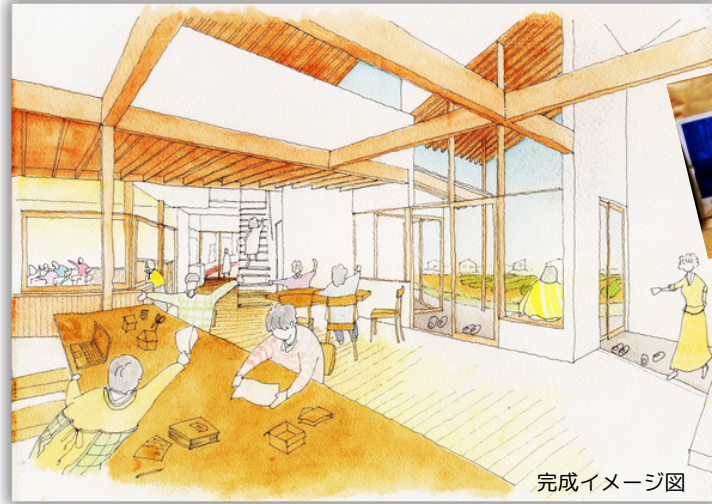
◆平成15年11月22日生まれ  
◆ダック職員から一言  
彩天さんの笑顔はみんなを笑顔にしてくれます！  
これからも楽しいことをたくさん見つけましょう♪



さわだ かずき  
澤田 一輝さん

◆平成15年12月4日生まれ  
◆成人になって一言  
誕生日に日本酒を飲んだ。ビールは飲んでいないが、おいしくなさそうだった。これからも自分のペースで生きていきます。

## CCVダック 移転計画のお知らせ



完成イメージ図



鹿沼市千手町にあります生活介護事業所CCVダックは、2012年の開設から11年が経ちました。「はたらく・たのしく・たくましく！」をモットーに自信や達成感を感じながら活動を続けてまいりました。活動自体は10年ほどとまだまだ歴史的には浅いのですが、その活動を行う建物が築56年という歴史による老朽化で、いろいろ問題が出てきて限界にきています。

また、CCVダックは公園の敷地内にあり、静かで恵まれた環境であります。街（地域）からは少し離れていることが気になっていました。

こうしたことから、CCVダックの移転計画を進めています。

それと同時に、放課後等デイサービスのCCV Epic、グループホームのパインガーデンも併せて移転ができればと考えています。CCV Epicは活動場所の狭さやそのことによる活動拠点があちこちに散らばってしまっていることの改善。また、パインガーデンはシェアルームの不便さの改善のためです。

移転場所は『畑を耕し心の壁を溶かす』という理念を持つ上野町エリアを選びました。

今年2024年中に竣工予定です。これからはここで法人理念の『地域で生きる』を実現していきたいと思えます。

ただ、この移転計画をすべて実行するには法人の今後の事業計画、財政状況等を考えますと決して容易なものではありません。そこで支援を仰ぐために日本財団の「みらいの福祉施設建設プロジェクト」という助成金に応募することにしました。

この日本財団の「みらいの福祉施設建設プ

ロジェクト」とは…

デザインがもたらす空間や環境が、福祉施設でのケアに影響を与えるのではないかと。福祉施設が、無機質な建物ではなく地域にひらかれた魅力ある場所になれば、福祉サービスを利用する人やその家族、そこで働くスタッフ、地域の人たちの意識を変え、福祉施設は地域住民をつなげる拠点となり、まちづくりの核となっていく！というような理念の下に「ケア」と「デザイン」を結び付けた新しい助成金で上限金額の設定はなく事業費総額の80%を補助するという素晴らしい助成金です。

1次、2次の書類による審査とプレゼンテーションによる最終審査で10事業程度が選ばれる予定です。

2023年12月末現在、われわれCCVの思いと「建築設計室わたなべ」さんのデザインで最終審査まで残ることができました。結果は3月下旬に発表されます。

無事助成金を受けることができることを願いつつ、万が一不採用でもCCVダックの移転計画だけは法人の監事を務める斎藤様とその会社㈱ウイステリアエステート様のお力添えを賜り、助成金なしでも予定通り進めてまいります。

不採用の場合、CCV Epic、パインガーデンの移転はまた来年度以降この日本財団の「みらいの福祉施設建設プロジェクト」にチャレンジしたいと思います。

どこにどういった建物が建つのか？という移転計画の詳しい内容は、日本財団の助成金の結果が出た後またお知らせいたします。

(成田)

## アビリンピック努力賞 おめでとうございます

CCVウエルフェア所属の山崎菜津子さんが、併用利用をしている就労継続B型事業所芯和CocowaさんからアビリンピックDTP部門に栃木県代表として出場し、努力賞を受賞しました！（宇賀神）



※全国障害者技能競技大会（アビリンピック）：日頃培った技能を互いに競い合うことを通じて職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の障害者雇用に対する理解を深め、その雇用を促進することを目的として開催している。  
※DTP:「Desktop Publishing（デスクトップ パブリッシング）」の略で、パソコン上で印刷物のデータを制作すること。



CCVウエルフェア  
山崎菜津子さん

## ひきこもり支援ラウンジ 「リトルジェム」

ひきこもりの方の支援やフェアトレードショップ&カフェを営んでいるコブル。その活動の一環として、ひきこもりの方の居場所「リトルジェム」がオープンしています。

金、土、日曜日は居場所として、月曜日はCCV Epicのアート活動の場所として使わせていただいています。在宅の方にはコーヒー豆の選別作業を切り出していただき、就労に向けてのつながりをつくっています。（福田）



コブルHPはこちら



## ピアニストドクター 浅野涼先生コンサート

10月28日（土）、ピアニストドクター浅野涼先生のコンサートを開催しました。浅野先生の温かいお人柄と心温まるメロデーに涙する方もいらっしゃいました。

今後も鹿沼市内の高齢者施設、子ども食堂などでコンサート活動に来てくださる予定です。どうぞお楽しみに。

(福田)



## 文化祭を終えて

10月21日（土）、秋晴れの空の下開催された「CCV文化祭」。当日、自分の作品を誇らしげに紹介するメンバーや、ステージ発表で日頃の練習の成果を発揮するメンバーの姿は輝いていました。また、前日搬入・会場準備にたくさんのフリースクールの中・高校生たちが自発的に参加し、遅くまで手伝ってくれたことがとてもうれしく、印象に残りました。

ご来場いただきました皆様、準備等にご協力いただきました保護者・関係者の方々、本当にありがとうございました。（宇賀神）

